

令和6年度 日本語学習支援者基礎研修 ～はじめて支援を行う方へ～

受講料
無料

「日本語教室ってどんなところなんだろう?」「学習支援者ってどんなことをするのか」
この研修は、地域に住む外国人と日本語を使って交流する活動に興味がある方を対象とした基礎研修
です。全5回の研修を通じてイメージをつかみ、支援者としての活動を始めてみませんか。

日時 2024年 **5/30,6/6,13,20,27 (全5回)**
毎週木曜日 13:00～15:30 オンライン開催(Zoom)

定員 30名 ※先着順。ただし、支援活動未経験の方を優先します。

対象

- ・18歳以上の千葉県民の方
- ・日本語学習支援に興味がある方
- ・これから活動をはじめると予定の方
- ・全5回の研修に出席できる方

※当センターが過去実施した「日本語学習支援者基礎研修」・「日本語学習支援と文化理解を学ぶ講座」を受講した方は応募できません。

講師 有田 玲子氏（東京にほんごネット代表）



内容 各回のテーマ・内容は裏面をご覧ください。

申込 こちらよりお申込みください →



<お問い合わせ>

（公財）ちば国際コンベンションビューロー 千葉県国際交流センター

TEL: 043-297-0245 E-mail: nihongo@ccb.or.jp（日本語担当）

申込締切
5月15日

日時・内容

第1回 令和6年5月30日（木） 13:00～15:30	生活者のための「日本語」と日本語教室の役割 地域の在住外国人の状況を把握し、日本語教室の役割や、日本語学習支援者としての役割を考えます。
第2回 令和6年6月6日（木） 13:00～15:30	やさしい日本語 外国人にもわかりやすい日本語を使った上手なコミュニケーションの方法を学びます。
第3回 令和6年6月13日（木） 13:00～15:30	外国語としての日本語を見てみよう 外国人が日本語を学ぶとき、私たちが学校などで学んだ国語とは違う方法を使います。日本語を外国語として考え、その特徴や、学ぶ方法をみていきます。
第4回 令和6年6月20日（木） 13:00～15:30	日本語教室の活動① 動画などの教材を活用しながら「やさしい日本語」をいかした上手なコミュニケーションを考えます。 (文部科学省「生活者としての外国人」のための日本語学習サイト「つながるひろがる にほんごでの暮らし」を一例に)
第5回 令和6年6月27日（木） 13:00～15:30	日本語教室の活動② 地域の教室で使いやすい教材や、身近な素材、テーマで行う教室活動を紹介します。また、これまでの学びをいかした教室での支援方法について、体験をとおして学びます。

《注意事項》

本講座は文部科学省の「地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業」を活用して実施するものです。講座では、カリキュラム改善を目的として講座の様子を録音、録画する場合があります。また、講座内でのアンケートや振り返りデータを個人が特定されない形で文部科学省に提出するとともに、研究会等での発表に使用する可能性があります。ご理解、ご了承のうえ、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

